

南川三治郎 『ヴェルサイユ宮殿』

和光ホール

2001年7月16日(月曜日)～28日(土曜日)

10:30～6:00(最終日は5:00まで)

7月20日(祝)、22日(日)定休

入場無料

主催 ヴェルサイユプロジェクト実行委員会

後援 フランス大使館、読売新聞社

助成 財団法人岡田文化財団

協賛 **BLANCPAIN Nikon**

協力 **FUJIFILM** ヴェルサイユ宮殿美術館

アートディレクション 長友啓典+K2

企画協力 清水敏男事務所

南川三治郎(みなみかわ さんじろう)略歴

1945年三重県生まれ。東京写真大学卒業後大宅社一東京マスコミ塾第一期出塾。パリ、東京を拠点に欧米各地取材するフリーランスのフォトグラフィック・ライター。

代表作に「アトリエの巨匠・100人」(新潮社)、「推理作家の発想工房」(文藝春秋)、「世紀末ウィーンを歩く」、「イコンの道」(ともに河出書房新社)などがある。80年日本写真協会新人賞受賞、86年日本写真協会年度賞受賞、93年オーストリア政府観光局より名誉勲章ゴールド受章。

●2001年1月『ヴェルサイユ宮殿』(黙出版 定価 60,000円)が出版されました。

写真：南川三治郎 テキスト：ベアトリス・ソウル(ヴェルサイユ宮殿美術館主任学芸員)ほか デザイン：長友啓典

※本書は2001年造本装幀コンクール経済産業大臣賞を受賞いたしました。

和光ホームページ

<http://www.wako.co.jp> (6月中旬以降)

南川三治郎ホームページ

<http://www.s-minamikawa.com>

本展についてのお問い合わせは、和光渉外部にて承ります。

(03)5250-3127



鏡の回廊

東 京とパリを拠点に国際的に活躍する写真家南川三治郎は1999年の春から2年
にわたり、ヴェルサイユ宮殿の撮影に取り組んできました。ルイ14世が建てた壮麗
なヴェルサイユ宮殿は近代文化の揺籃の地でした。ヴェルサイユ宮殿で生まれ育まれた建
築、絵画、彫刻などの芸術文化のみならず、政治、経済、哲学はヨーロッパ各地へそして
世界へと伝わりました。

南 川三治郎は独特の美学とジャーナリストの視点からヴェルサイユ宮殿の意味を現
在に問います。南川三治郎以前に、いかなる写真家も自由にヴェルサイユ宮殿を撮
影する許可を与えられたことはありませんでした。ヴェルサイユ宮殿とは何か。南川三治
郎の目を通じてヨーロッパ文化が生んだ最高かつ最大の文化複合体をご堪能いただけれ
ば幸いです。またアートディレクションを担当した長友啓典の会場構成もお楽しみください。

ヴェルサイユプロジェクト実行委員会

